

春が待ち遠しい季節 ~足立美術館・大原美術館・大塚国際美術館~

西の三大美術館を訪れて芸術に触れる旅 3日間

西日本には多くの美術館が存在しますが関東から訪れるには少し不便な場所にあったりします。本コースでは西日本を代表する美術館をまとめて訪れ毎日1ヶ所ずつじっくりと鑑賞します。初企画から計9回のツアーを実施、多くの組合員様にご参加いただきまして本当にありがとうございました。秋のツアーが満席となりキャンセル待ちの方もいらっしゃいましたので、急遽春を取り組むことに致しました。お一人様のご参加も大歓迎です。

足立美術館



足立美術館日本庭園/イメージ

16年連続で庭園日本一の「足立美術館」。庭園だけでなく横山大観を代表に日本画の魅力にも触れていただけます。

来年(2020年)が開館50周年となり、この節目の年に創設者である足立全康氏が熱意を持って収集した展覧会を開催します。足立美術館の基盤ともいえる全康氏の眼で集めた日本画を作品に寄せた想いと共に感じて下さい。

1泊目 倉敷ロイヤルアートホテル

江戸時代の情緒が色濃く残る「倉敷美観地区」の前に立つホテルです。



客室の一例

2泊目 アオアナルトリゾート(旧ルネッサンスリゾートナルト)

大塚国際美術館までバスで数分。毎日開催されている阿波踊りも是非ご覧下さい。



客室の一例

大塚国際美術館

陶板複製画を中心とした話題の美術館です。日本にいながら世界的にも有名な作品を実物大で、しかも間近で見学することができます。まるで世界中を旅している様。写真を撮るのも触れてみるのも普通の美術館ではNGですが大塚国際美術館ではOK。レプリカと分かっていても感動は本物です。

大原美術館



日本にいながら世界的にも有名な作品を実物大で、しかも間近で見学することができます。まるで世界中を旅している様。写真を撮るのも触れてみるのも普通の美術館ではNGですが大塚国際美術館ではOK。レプリカと分かっていても感動は本物です。

来年(2020年)が開館90周年。

昭和初期に日本初の近代西洋美術館として誕生し、倉敷美観地区にあるのが「大原美術館」。ギリシャ神殿風の本館には、ルノワール、モネ、ピカソなど誰もが知る西洋美術の巨匠の作品が展示されています。日本に2点しかないスペイン絵画の巨匠エル・グレコの作品のひとつ「受胎告知」など、日本にあることが奇跡と言われるコレクションの数々をご堪能ください。

和食からイタリアンまで食事も厳選しました。

- 1日目昼食 由志園/美しい庭園を見学し名物境港産「蟹籠しぐれ」を食す。
- 1日目夕食 武野屋/自家製蕎麦とトラットリアの楽しい融合。蕎麦のコース料理にて。
- 2日目昼食 蔵pura/現代風「返し寿司」と旬の食材を使った和食。
- 2日目夕食 FOUR SEASONS(ホテル内)/優雅なフレンチ懐石をご堪能下さい。
- 3日目昼食 フィッシュボーン/鳴門の特産品を中心に旬の食材を使用したイタリアン。



大塚国際美術館:システィーナ礼拝堂(写真は大塚国際美術館の展示作品を撮影したものです)

旅行期間	2020年3月9日(月)~11日(水)			
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) 128,000円 ※1名様1室利用追加代金15,400円	募集人員 24名様(最少催行人員14名様)		
宿泊ホテル	[1泊目] 倉敷ロイヤルアートホテル [2泊目] アオアナルトリゾート(旧ルネッサンスリゾートナルト)			
1 羽田空港9:25発→<ANA383便>→米子空港10:50着→由志園にて昼食→足立美術館(約2時間30分滞在予定)→途中WC休憩1回→ホテル到着→武野屋にて夕食 食事:朝X・昼○・夕○【倉敷ロイヤルアートホテル:(泊)】				
2 ホテル→大原美術館(約15分のウェルカムレクチャーの後各自で美術鑑賞)→歴史ロマンを感じる倉敷美観地区を各自散策→蔵puraにて返し寿司の昼食→倉敷を出発→ホテル到着 食事:朝○・昼○・夕○【ルネッサンスリゾートナルト:(泊)】				
3 ホテル→大塚国際美術館(3時間滞在)→リストランテ フィッシュボーンにてイタリアンの昼食→徳島空港15:25発→<ANA284便>→16:40羽田空港到着 食事:朝○・昼○・夕X 添乗員/同行します 食事/朝食2回 昼食3回 夕食2回 交通機関/航空機(ANA)と貸切バス(予定運行会社:日ノ丸自動車同等)				